

～臨床情報・検体の研究利用に関するお知らせ～

『研究課題名 非アルコール性脂肪性肝疾患における超音波エラストグラフィの線維化診断の有用性に関する研究』

研究機関名 東邦大学医療センター大森病院

研究責任者 消化器内科 職位・氏名 助教・荻野 悠

【研究の目的】

東邦大学医療センター大森病院 消化器内科では、超音波技術である超音波エラストグラフィの一つである Shear wave elastography(以下 SWE)を用いることで、肝線維化を非侵襲的に診断することを目的として本研究を計画しました。

この研究で得られる成果は、肝線維化を非侵襲的に正しく評価でき、また慢性肝疾患患者のハイリスク群を囲い込むことにつながります。

【研究対象および方法】

この研究は、東邦大学医療センター大森病院倫理委員会の承認を得て実施するものです。

先行研究《慢性肝疾患における超音波装置を用いた肝線維化診断および食道静脈瘤の存在診断予測に関する研究(大森病院倫理委員会承認番号 26-304, M18273)》の対象患者で、本研究に同意された方の診療情報、超音波検査や病理所見などの情報を解析します。

対象の期間は 2015 年 1 月～2019 年 12 月です。

【研究に用いられる試料・情報】

すでに行なった超音波検査のうち、超音波エラストグラフィ(SWE)を評価します。また病理検体を血液検査と比較して、肝線維化を評価診断します。

【外部への試料・情報の提供】

外部への資料・情報の提供は行いません

【個人情報について】

研究に利用する情報は、患者様のお名前、住所など、個人を特定できる個人情報は削除して管理します。また、今回の研究で得られた成果を、医学的な専門学会や専門雑誌等で報告することがありますが、個人を特定できるような情報を利用することはできません。

本研究に関してご質問のある方、診療情報等を研究に利用することを承諾されない方は、下記までご連絡下さい。その場合でも、患者様に不利益になることはありません。

【連絡先および担当者】

東邦大学医療センター大森病院 消化器内科

職位・氏名 助教・荻野 悠

電話 03-3762-4151 内線 6520